

1 学校地域・学校の沿革

① 地域や児童の実態

本校は、旧古川市中心部から南西 2 km の、穂波地区にある。本校周辺では、急速に宅地化が進み、現在も戸数が多い。

古川南中学校や大崎生涯学習センター、古川稻葉児童センター、つくしんぼ児童クラブ、古川みなみ保育園などの教育施設・関連施設が隣接しており、交流や連携がしやすい恵まれた環境にある。周辺には、大規模ショッピングセンターなどの商業施設が建ち並び、連日にぎわいを見せていている。

また、本校北側に国道 4 号線を東西に横切って古川一中新田間を結ぶ 30 m 幅のバイパスが開通し、さらに、26 年 7 月には「大崎市民病院本院」が開院したため、周辺の交通事情が激変して朝夕は大変な交通量となっている。そのため、登下校時の安全確保が重要な課題となっている。

このような地域事情から周辺人口が多く、本校児童数、学級数とも多い状況が続いている。平成 24 年度には、教室不足を解消するため 9 教室を増築した。

学区内に新たに宅地化された新興住宅街が広がる中、旧来からの住宅街もあり、児童同士、保護者同士のつながりや関わり合いが浅い地域と深い地域がある。しかし、全体的に見れば、地域での児童の交遊は少ない実態にある。

② 学校の沿革の概要

平成 年 月	事 項	平成 年 月	事 項
7. 11	・校舎建設着工	19. 5	・大崎市教委嘱託「学力向上拠点校」
12	・開校準備委員会設置	6	・市民総合防災訓練会場
8. 7	・屋内運動場建設着工	20. 11	・おおさき子どもサミットホスト校
9	・校章デザイン制定	21. 2	・みやぎっ子ルルブル推進会議表彰
	・開校 P T A 連絡協議会設立	23. 3	・東日本大震災(M9.0) 避難所開設
9. 3	・「風の小道」開通式	9	・ラジオ体操「みんなの体操会」会場
4	・校旗、校歌制定	24. 7	・増築校舎落成引き渡し
	・児童引き渡し式 開校式	8	・開校 5 周年記念タイムカプセル開封
	・第 1 回入学式挙行 始業式	11	・自主公開研究会開催(詩・表現活動)
	・P T A 設立総会	25. 4	・P T A 組織改編(5 専門部化)
5	・学校緑の日記念植樹	11	・自主公開研究会開催
8	・プール完成引き渡し		(国語・算数・体育・合唱・オペレッタ)
10	・第 1 回運動会	26. 4	・教頭、養護教諭、事務職員複数配置
	・古川第五小学校、稻葉児童センター 合同落成式 開校落成祝賀会	10	・大崎市民病院職員への「千通の手紙」
	・開校記念モニュメント 「風を追いこせ」除幕式	2	・市民病院とのスマイルプロジェクト 開始
11	・校木「トチノキ」制定	27. 9	・9. 11 関東東北豪雨災害 避難所開設
12	・第 1 回学芸会	11	・児童会行事「風の子まつり」開始
10. 3	・第 1 回卒業式	28. 9	・開校 20 周年記念バザー
10. 6	・植樹・庭造り (P T A 奉仕作業)	9	・開校 20 周年親子フェスティバル バルーンリリース、タイムカプセル
11. 4	・教育課程研究校県指定	10	・開校 20 周年記念式典
6	・市民総合防災訓練参加	11	・親子遊具塗装
11. 10	・薬物乱用防止キャラバン参加	30. 1	・外国語活動実践研修会開催 (おおさき学力向上プロポーザル事業)
12. 2	・学校給食を考える会視察来校	令和元年 7	・空調設備(エアコン)設置工事完了
11	・教育課程公開研究会	11	・公開研究会(最終年度)開催
13. 5	・学校緑の日記念植樹(ブナの木)	2. 4	・新型コロナ感染症対策のため臨時休業(～5/31まで)
9	・開校 5 周年記念 P T A バザー	3. 2	・各教室プロジェクター設置工事完了
10	・教育課程公開研究会	3. 4	・タブレット端末一人一台導入
13. 11	・県百万本植樹事業 築山改修	3. 4	・つくしんぼ放課後児童クラブ開設
14. 2	・開校 5 周年記念タイムカプセル	4. 9	・体育館アリーナ照明 LED 化
10	・教育課程公開研究会(350名参加)	5. 10	・防犯カメラ設置(中央児童昇降口)
15. 7	・宮城県北部連続地震(大過なし)	6. 10	・学習発表会開始
17. 3	・合併に伴い校名改名 「大崎市立古川第五小学校」	7. 1	・発信型英語教育拠点校事業 (古高と連携)
18. 10	・築山改修 遊具改修		
	・開校 10 周年記念行事		
11	・県学校給食研究大会会場校		